



## 呉港高等学校エコテック部 オーストラリアで開催される ソーラーカーレース出場に伴う呉市長 表敬訪問について

### 1 表敬目的

呉港高等学校（学校法人呉武田学園 理事長 武田信寛）のエコテック部が10月13日から18日までの期間、オーストラリア縦断のソーラーカーレース（ブリジストン・ワールド・ソーラー・チャレンジ）に、学校としては5度目（夢創心としては4度目）の参加をすることの報告。

なお、オーストラリアへの出発は9月21日（土）の予定

### 2 市長表敬日時場所

令和元年9月19日（木）午後4時～4時15分 市長会議室

### 3 レース参加者及び表敬訪問予定者

	役職等	氏名	レース参加 予定者	表敬訪問 予定者
1	理事長	武田 信 寛	○	○
2	校長	福 田 薫	—	○
3	教員	竹 丸 秀 明	○	○
4	教員	北 井 啓 太	○	○
5	生徒（機械科2年）	木 村 承太郎	○	○
6	生徒（機械科2年）	中 村 裕 人	○	○
7	写真担当	藤 原 弘 子	○	○
8	サポーター	楠 本 盛 久	○	○
9	サポーター	前 田 郷 司	○	—
10	サポーター	佐 谷 崇	○	—
11	サポーター	吉 田 文 彦	○	—

### 4 競技の概要

- ・ソーラーカーにより、オーストラリアの北部のダーウィンから南部のアデレードまで5日間で約3,000キロを縦断し、走行タイムを競う。1987年に開催されて以来、2年に1度行われ32年の歴史がある。
- ・レースの参加条件は、国内のソーラーカーレースで上位入賞の実績があること。ドライバーはソーラーカーを20時間以上の運転実績があること。ソーラーカーはBWSCレギュレーションに適合し、車検に合格することが必要である。
- ・この大会は世界中から参加者が集う。今年度参加予定は、23カ国48チームである。国別では、オーストラリア8、アメリカ5、日本4、オランダ4、イギリス3、ドイツ2チーム 他が参加する。

- ・今年度最も多いのは大学(38)で、次いで企業(9)、高校は本年度1校が参加する。  
日本からの出場は、東海大学、名古屋工業大学、工学院大学、呉港高等学校の4チームである。
- ・レースには、チャレンジャークラス、クルーザークラス、アドベンチャークラスがある。そのうち呉港高等学校が出場するチャレンジャークラスは、最もレギュレーションが厳しく難度が高い。29チームが参加する。

## 5 呉港高等学校の主な競技実績

- ・ H21 WSCアドベンチャークラス 夢創心(第3位)
- ・ H25 ワールドグリーンチャレンジ秋田 夢創心(第1位)  
WSCクルーザークラス KAITONⅡ(第5位)
- ・ H26 ソーラーカーレース鈴鹿 KAITONⅢ(第5位)
- ・ H27 ソーラーカーレース鈴鹿 KAITONⅢ(第4位)  
WSCチャレンジャークラス 夢創心(第14位：日本5チーム中第2位)
- ・ H28 ソーラーカーレース鈴鹿 夢創心(第4位)  
KAITONⅢ(第7位)  
ワールドグリーンチャレンジ秋田 夢創心(第1位)  
KAITONⅢ(第2位)
- ・ H29 ソーラーカーレース鈴鹿 夢創心(第7位)  
KAITONⅢ(第14位)  
WSCチャレンジャークラス 夢創心(出場)
- ・ H30 ソーラーカーレース鈴鹿 夢創心(第2位)  
KAITONⅢ(第7位)  
ワールドグリーンチャレンジ秋田 夢創心(第1位)
- ・ R01 ソーラーカーレース鈴鹿 KAITONⅢ(第9位)  
WSCチャレンジャークラス 夢創心

### 【呉武田学園への問い合わせ先】

学校法人呉武田学園 上藤 常務理事  
呉市広大新開3丁目3番4号(呉港高校)  
電話 73-4656  
携帯 090-5692-5386